

計画事業番号	00875	事務事業名	北広島婚活支援事業	担当部署	企画財政部企画課	電話	3606
--------	-------	-------	-----------	------	----------	----	------

## 【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等				
事務事業開始年度	平成28年度		個別計画等	北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略			
〃 終了予定年度	-						
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章) にぎわい・活力のあるまち	
	(第 1 節) 地方創生の推進	
	(施策 1 ) 妊娠・出産・子育て環境の充実	
2 対象	市内及び近郊に住む、おおむね25～45歳の未婚の男女	
3 目的と内容	地域資源やまちの魅力を発信するプログラムを活用し、結婚を希望する人たちの出会いの場を提供する。	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>きたひろコンカツの開催(3回)</li> <li>きたひろコンカツ内において専門家による結婚、婚活サポートセミナーを実施</li> <li>アフターフォローとしての参加者に対する個別相談会</li> </ul>
	29年度	前年度と同様に、きたひろコンカツを開催し、専門家による結婚、婚活サポートセミナーを行うとともに、アフターフォローとしての参加者に対する個別相談会を実施する。

## 【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
きたひろコンカツの実施	きたひろコンカツVol.5～7開催(3回、カップル:15組、婚姻:1組)	きたひろコンカツの実施	きたひろコンカツの実施	きたひろコンカツの実施

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	—	平成28年度からの新規事業	
1次評価	現状継続	総合戦略に基づく事業として、継続して実施する。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

**【事業費の推移】**

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			448		499		500		500	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	315		499		0		0	
		一般財源	133		0		500		500	
	① 合計	448		499		500		500		
額	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00
		③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
		④ =②×③	1,680	0	1,680	0	1,680	0	1,680	0
総事業費①+④			2,128		2,179		2,180		2,180	

**【評価指標】**

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① きたひろコンカツの開催	目標値	回	3	3	3	3
		実績値		3			
	②	目標値					
		実績値					
③	目標値						
	実績値						
④	目標値						
	実績値						
成果指標	① カップル成立数 【総合戦略設定KPI】	目標値	件	10	10	10	10
		実績値		15			
	② 婚姻数 【総合戦略設定KPI】	目標値	件	1	1	1	1
		実績値		1			
	③ 【指標の定義(算式等)】	目標値					
		実績値					

**【評価項目】**

チェック項目	評点	コメント
<b>妥当性</b> ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	2	全国的に人口減少、少子化が進展する中、多くの自治体で男女の出会いの場の創出(婚活)に向けた取組が行われている。こうした社会背景を考慮すると、人口減少を克服するための取組の一つとして、行政が関与することの妥当性は認められる。
<b>達成度</b> ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	総合戦略に基づく事業として成果指標(カップル成立数、婚姻数)を設定しており、予定どおりの成果が認められる。
<b>成果向上</b> ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	単なる出会いの場の提供ではなく、結婚に結び付けられるよう、専門家による相談、フォロー体制も整えており、引き続き、現在の取組を継続する。
<b>経済性</b> ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	事業費の多くは、相談等を行う専門家への経費であり、削減の余地は少ない。本事業は、国の地方創生応援税制に係る地域再生計画の認定を受けており、企業からの寄附も期待できる事業となっている。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--